

## 豊橋市市民協働推進補助金（つつじ）審査の方法

### 1. 審査の流れ

- ◎審査は、豊橋市市民協働推進審議会の委員が行います
- ◎提出された企画案について、下記スケジュールにより審査員が書類で審査して採点を行います
- ◎審査員1名あたり1企画30点満点です

<b>(1) 応募書類確認</b> 1月～2月	提出された応募書類の内容について、問題の有無などを確認します。
<b>(2) 企画案の質疑応答 書類審査</b> 2月～3月	質疑がある場合は応募団体へ書面により照会します。質疑への回答がない場合は、審査できないこともあります。 提案された企画案について、審査員が書類審査として採点を行います。

#### 1) 審 査

合計点の点数の高い企画から採択し、予算を超えた時点の企画までを採択とします  
 \*ただし審査基準点以上でなければ採択されません

※ 審査基準点 = 審査委員数 (10名) × 18点 (6割) = 180点

\*最後の企画については、希望額に満たない場合があります

#### 2) 審査結果

審査結果は、後日通知します

### 2. 審査点の計算方法

審査点 = (A. 評価点 × B. 項目ごとの倍率) の合計

#### A. 評価点

評 価	点 数
優れている	5点
やや優れている	4点
普通	3点
やや劣っている	2点
劣っている	1点

#### B. 項目ごとの倍率

審査項目		倍 率
公 益 性	活動が不特定多数の利益に寄与していること。	1.0
必 要 性	現状把握・分析が的確で需要がつかめていること。	2.0
先 駆 性	創造的であり開拓的であること。	—
専 門 性	団体の専門性が活かされていること。	—
継 続 性	補助事業実施後の活動の発展・継続性が見込まれること。	2.0
実 効 性	適正な実施計画・実施体制、資金計画などから事業遂行能力が認められ、市民（地域）への波及効果があること。	1.0

## 豊橋市市民協働推進補助金（くすのき）審査の方法

### 1. 審査の流れ

- ◎審査は、豊橋市市民協働推進審議会の委員が行います
- ◎提出された企画案について、下記スケジュールにより審査員が審査して採点を行います
- ◎審査員1名あたり1企画50点満点です

(1) 応募書類確認 2月	提出された応募書類の内容について、問題の有無などを確認します。
(2) 企画案の質疑応答 書類審査 公開プレゼンテーション 2月～3月	質疑がある場合は応募団体へ書面により照会します。質疑への回答がない場合は、審査できないこともあります。 提案された企画案について、審査員が書類審査として採点を行います。 公開の場で審査員に対してプレゼンテーションを行い、その後審査員との対面での質疑応答を行います。
(3) 本審査 公開プレゼンテーション後	公開プレゼンテーションの結果を受けて、審査員があらためて採点します（事前審査点を見直す）

#### 1) 審査

合計点の点数の高い企画から採択し、予算を超えた時点の企画までを採択とします  
\*ただし審査基準点以上でなければ採択されません

※ 審査基準点＝審査委員数（10名）×30点（6割）＝300点

\*最後の企画については、希望額に満たない場合があります

#### 2) 審査結果

審査結果は、後日通知します

### 2. 審査点の計算方法

審査点＝（A. 評価点×B. 項目ごとの倍率）の合計

#### A. 評価点

評価	点数
優れている	5点
やや優れている	4点
普通	3点
やや劣っている	2点
劣っている	1点

#### B. 項目ごとの倍率

審査項目		倍率
公益性	活動が不特定多数の利益に寄与していること。	2.0
必要性	現状把握・分析が的確で需要がつかめていること。	2.0
先駆性	創造的であり開拓的であること。	1.0
専門性	団体の専門性が活かされていること。	1.0
継続性	補助事業実施後の活動の発展・継続性が見込まれること。	2.0
実効性	適正な実施計画・実施体制、資金計画などから事業遂行能力が認められ、市民（地域）への波及効果があること。	2.0